

# クリーンライフ100構想の見直しについて

クリーンライフ100構想見直し（案）について、7月26日から8月25日までの1か月間、パブリック・コメントにより県民の意見を募集し、その結果を踏まえて成案とした。

## 1 意見募集の結果

### (1) 意見数

県ホームページへ掲載するとともに、各県民局及び全市町村など40箇所へ備え付けて募集を行ったところ、5件の意見があった。

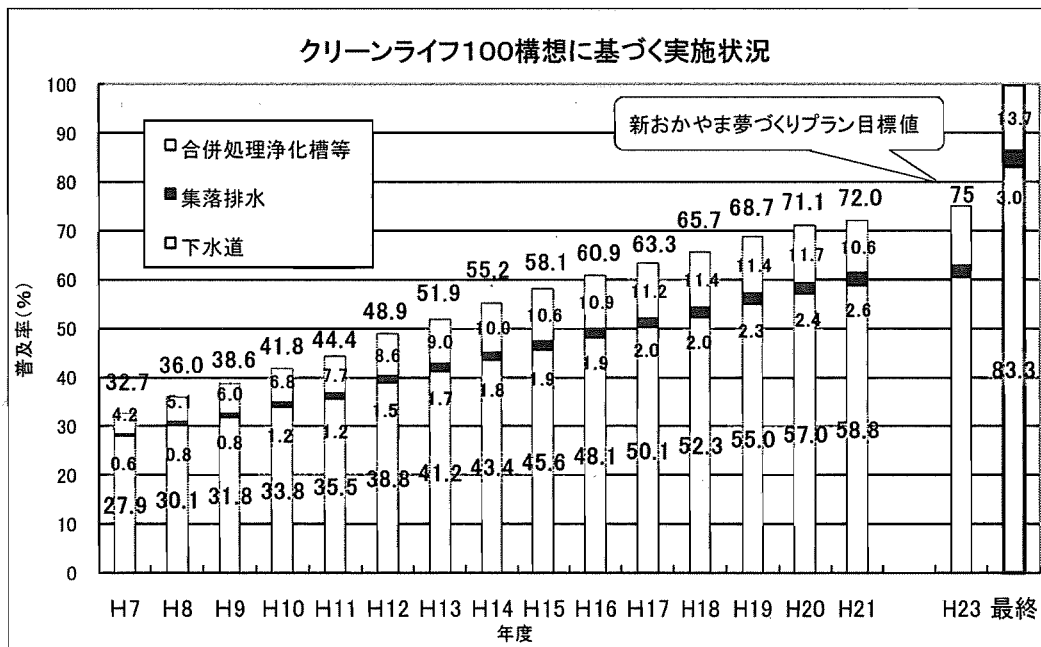
### (2) 主な意見（概要）

- ・ 各污水处理施設について、国の所管省庁の違いから二重投資とならないこと。
- ・ 下水道の整備はD I D（人口集中）地区や市街化区域などに限定すること。
- ・ 家屋が複数軒隣接している集落ではコミュニティ・プラントを積極的に導入すること。
- ・ 下水道計画区域内においても合併処理浄化槽の補助をすること。

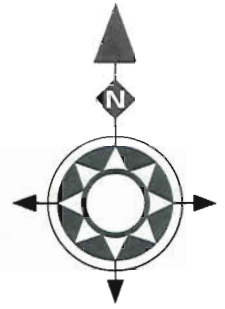
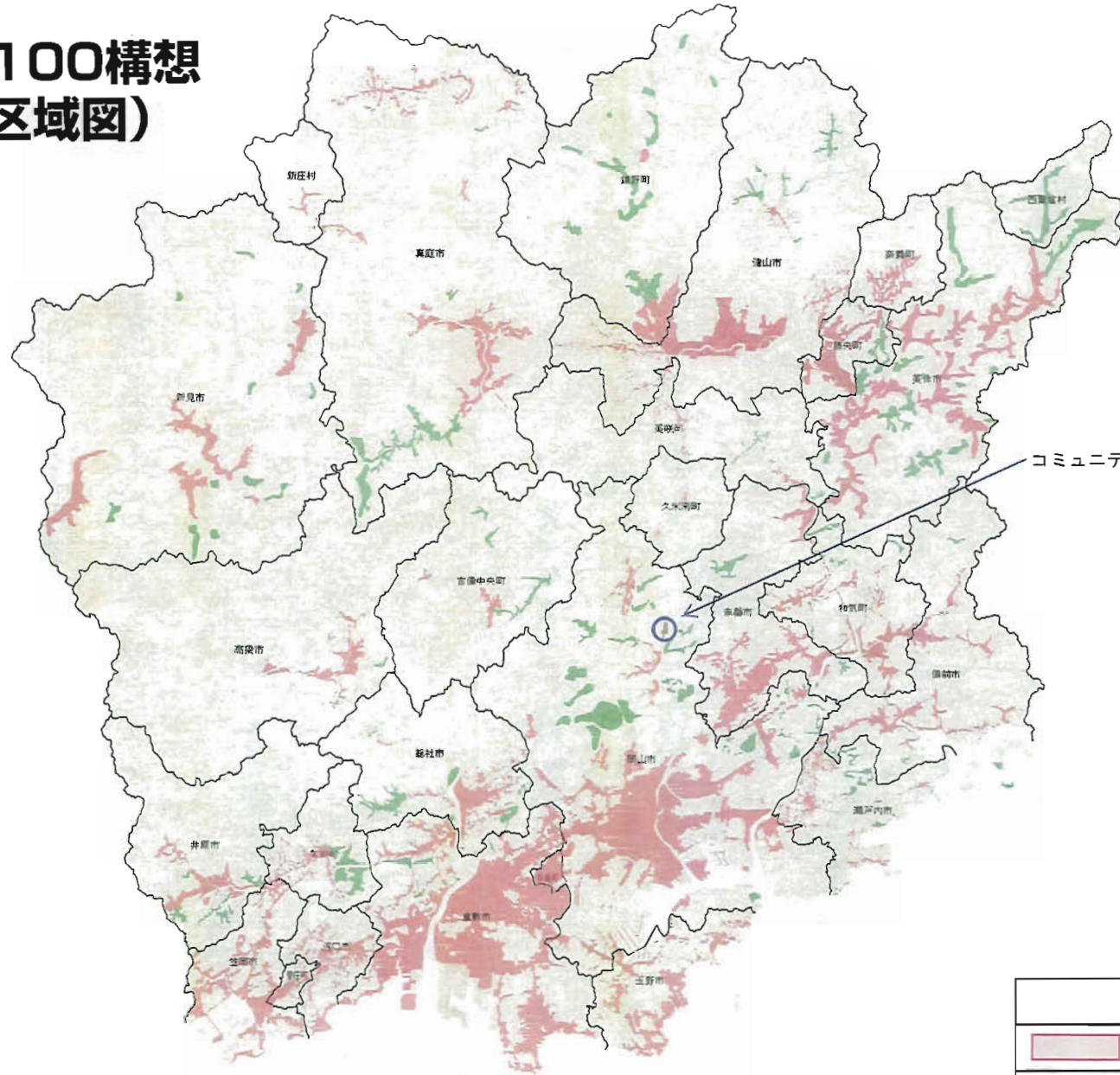
## 2 構想見直しの概要

污水处理施設の分担率




	現行分担率(%)	見直し後分担率(%)
下水道	87.2	83.3
集落排水	4.9	3.0
合併処理浄化槽等	7.9	13.7
計	100.0	100.0

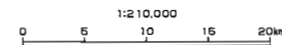


# クリーンライフ100構想 (各事業計画区域図)



コミュニティ・プラント

凡 例	
	下水道
	集落排水
	コミュニティ・プラント
上記以外の区	合併処理浄化槽



この図は、国土交通省の委託により、国土院の作成したものである。 (国土院 平成 22 年度 第17期)